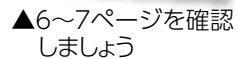


土砂災害は突発的に発生し、すさまじい破壊力で一瞬にして人命や財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。近年、局地的な豪雨が増えたことで、発生頻度は高まっています。土砂災害から身を守るために、どこに危険な場所があるのか、どのように避難すればよいのかを事前に福津市総合防災マップで確認しておきましょう。

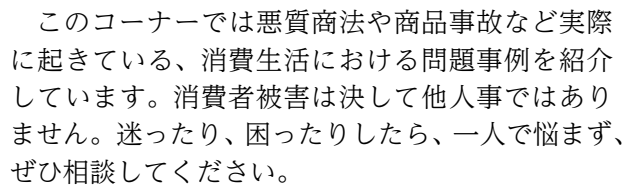
また、土砂災害は被災すると命に関わる危険が
高いため、早めの避難が重要です。土砂災害の発
生を予測するのは困難ですが、
大雨や集中豪雨、雨が続く場合
などは、すでに地盤が緩んでい
る場合があります。土砂災害警
戒情報が発表されていなくても、
がけ崩れなどの土砂災害には、
十分に注意していただき、親
戚や知人宅などへ早めの避難を
心掛けましょう。



▲6～7ページを確認
しましょう



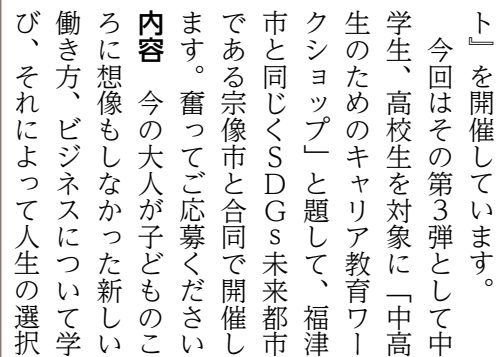
問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



注文した覚えのない商品が届きましたが、家族が注文したと勘違いして開封してしまいました。どうしたらよいですか。

今までは、覚えのない商品が届いて14日経過するまでは、その商品を処分することはできませんでした。しかし、特定商取引法の改正で、今年7月6日から一方的に送りつけられた商品は直ちに処分可能になりました。送り付けられた商品の開封や処分をしても金銭の支払いは不要です。万が一、事業者から請求されても支払う必要はありません。誤って金銭を支払ってしまったら返還を請求することができます。また、海外から日本国内に居住する消費者に送り付けられた商品にも、この法律が適用されます。

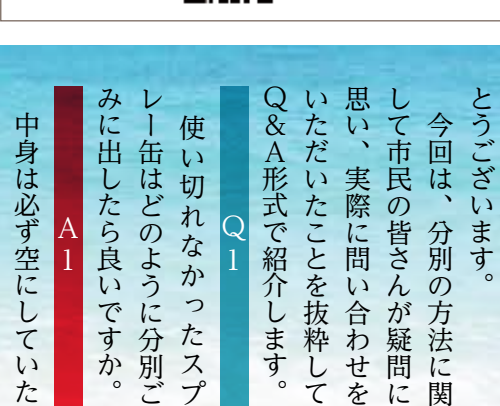
問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



場合抽選
受付方法 パソコンやスマートフォンから申し込み専用フォームにアクセスし、必要事項を入力して申し込みください。下のQRコードからアクセスできます。

受付期限 9月30日(木) 午後5時

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎ 43・8121



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。



ふむふむSDGsプロジェクト第3弾！

少子化の加速、外国人の増加による多文化共生の進展など、自治体を取り巻く環境は

肢の幅、未来に広がる可能性に気付いてもらうワークショップです

日時 ①10月17日（日）午後1時～午後4時、②10月24日（日）午後1時～午後4時、③10月31日（日）午後1時～午後4時、①②③とも参加必須

場所 ①③むなかた館、②福津市役所

Q & A
ごみの分別収集

日ごろから、ごみの分別にご協力いただき、ありがとうございます。

今回は、分別の方法に関して市民の皆さんが疑問に思い、実際に問い合わせをいただいたことを抜粋してQ&A形式で紹介します。

使い切れなかったスプレー缶はどのように分別ごみに出したら良いですか。

A1
中身は必ず空にしていた

Q
2.

古紙・古着回収倉庫に出
せないものはどのようなも
のですか。

A
2

中央公民館駐車場にある
古紙・古着回収倉庫で回収
できるものは、新聞・雑
誌・段ボールなどの古紙と

環境 揭示板

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関することをお知らせします。

問い合わせ
市うみがめ課 ☎62・5019

古着だけです。毛布や布団縫いぐるみ、金属片のつい

ている冊子などは回収できません。また、黒色などの濃い色の段ボールは、選別しやすいよう色ごとにまとめて出してください。

「食品用トレイ・プラスチック包装」で出せないのはどのようなものですか。

プラマークがついていないものは出せません。また、汚れているものはお出しすることができません。

プラスチックの飲み口がついている飲料用紙パックはそのまま分別（紙パック）に出してもよいですか

プラスチックの飲み口は切り取ってから分別（紙パック）に出してください『つけたままリサイクルに出していただけます』と書かれた紙パックもあります
が、現段階では全て切り取りをお願いします。切り取り

